

給付チャート

大学院留学プログラム ※2023年度実績

往復渡航費	現物支給	
同伴家族渡航費（1名分）	現物支給	奨学生本人の受給期間が9ヶ月以上で、初年度奨学金受給期間の80%以上同行する場合のみ
往復荷物手当	20万円	渡米時に10万円、帰国後に10万円が支給される
滞在費	月額 \$1,320～\$2,660 (2023年度実績)	居住地域によって金額が異なる
着後雑費	一律 \$350	
住居手当	月額 \$300 (単身) \$350 (同伴者1名) \$400 (同伴者2名) \$450 (同伴者3名以上)	同伴家族の数により異なる
家族手当	月額 \$200 (同伴者1名) \$250 (同伴者2名) \$300 (同伴者3名以上)	同伴家族の数により異なる
授業料	上限 \$40,000まで	1年目のみ
図書費	\$1,000 または \$1,200	奨学金受給期間によって異なる
コンピューター手当	\$500	コンピューター購入補助費として
フルブライト・グループ保険	奨学生本人のみ	米国内務省によってフルブライト奨学生に一律にかけられる疾病傷害保険

2年目：授業料、生活費等すべてを含め「上限 \$25,000まで」更新の可能性がある。更新は1年目の学業成績、財政援助の必要度などで決定するものであり、自動的に更新されることはない。

大学院博士論文研究プログラム（6～10ヶ月）※2023年度実績

往復渡航費	現物支給	
同伴家族渡航費（1名分）	現物支給	奨学生本人の受給期間が9ヶ月以上で、初年度奨学金受給期間の80%以上同行する場合のみ
往復荷物手当	16万円（受給期間6ヶ月）または 20万円（7～10ヶ月）	渡米時に8万円（受給期間6ヶ月）または10万円（7～10ヶ月）、帰国後に同額が支給される
滞在費	月額 \$1,320～\$2,660 (2022年度実績)	居住地域によって金額が異なる
着後雑費	一律 \$350	
住居手当	月額 \$300 (単身) \$350 (同伴者1名) \$400 (同伴者2名) \$450 (同伴者3名以上)	同伴家族の数により異なる
家族手当	月額 \$200 (同伴者1名) \$250 (同伴者2名) \$300 (同伴者3名以上)	同伴家族の数により異なる
授業料	(受け入れ大学から必要と定められている場合のみ) 上限 \$40,000まで	
図書費	\$1,000	
コンピューター手当	\$500	コンピューター購入補助費として
フルブライト・グループ保険	奨学生本人のみ	米国内務省によってフルブライト奨学生に一律にかけられる疾病傷害保険

研究員・ジャーナリストプログラム（3～9ヶ月）※2024年度確定

往復渡航費	現物支給	
同伴家族渡航費（1名分）	現物支給	奨学生本人の受給期間が9ヶ月以上で、初年度奨学金受給期間の80%以上同行する場合のみ
往復荷物手当	12万円（受給期間3ヶ月） 16万円（4～6ヶ月） 20万円（7～9ヶ月）	渡米時に6万円（受給期間3ヶ月）または8万円（4～6ヶ月）または10万円（7～9ヶ月）、帰国後に同額が支給される
滞在費（住宅手当含む）	月額 \$3,164～\$4,805	居住地域によって金額が異なる
着後雑費	一律 \$1,393	奨学金給付期間によって異なる
家族手当	月額 \$200 (同伴者1名) \$350 (同伴者2名以上)	同伴家族の数により異なる
研究費	\$840 (受給期間4ヶ月以下) \$1,285 (5～9ヶ月)	奨学金給付期間によって異なる
フルブライト・グループ保険	奨学生本人のみ	米国内務省によってフルブライト奨学生に一律にかけられる疾病傷害保険

米国大学、研究機関によって課せられることのある「所属費用」は自己負担